
[成果情報名] カルセオラリア「F1 ミダス」の 1,2 月出し栽培技術

[要約] カルセオラリア「F1 ミダス」(図 1)は、は種後 10℃ で 1 週間冷蔵した後、冷房育苗することで、高い発芽率を確保できる。また、定植、摘心後の暗期中断 4 時間(22:00 ~ 2:00)の電照と、最低夜温 7 ~ 10℃ の加温を組み合わせることで 1,2 月出し栽培が可能である。

[キーワード] カルセオラリア、F1 ミダス、切り花、電照、催芽処理、冷房育苗

[担当部署] 花き部・花き栽培チーム

[連絡先] 092-922-4958

[対象作物] 花き・花木

[専門項目] 栽培

[成果分類] 新技術

[背景・ねらい]

南米チリ原産の 1 年草カルセオラリア「F1 ミダス」(図 1)は、明るく鮮明な黄色花色と特徴的な花型によって、春の訪れを告げる切り花として注目され、県内でも生産されている。しかし、高温期に育苗するため、発芽不良によって生産が不安定となっている。また、開花調節技術が未確立であり、開花遅延等の問題が発生している。

そこで、カルセオラリア「F1 ミダス」の育苗条件と開花調節のための温度、日長反応を明らかにすることによって、1,2 月出し栽培技術を確立する。

(要望機関

名：朝倉普 (H13))

[成果の内容・特徴]

1 . は種後 10℃ で 1 週間冷蔵することによって、出庫 4 日後には 90 %以上の発芽率を得ることができる(図 2)。

2 . 発芽後の育苗温度は、30/20℃ がよく低温では生育が遅延する。また、無冷房下での育苗では枯死株率が高くなる。(表 1、一部データ略)。

3 . 11 月上旬に摘心し、電照(暗期中断 4hr)を開始した場合、栽培夜温を 7 ~ 10℃ とすることによって、1月中旬 ~ 2 月出荷が可能である(表 2)。

4 . 最低夜温 7℃ で、摘心後 8 週まで(電照暗期中断 4hr)電照することによって、2 月初旬の出荷が可能である(表 3)。

5 . 催芽種子の冷蔵、冷房育苗、暗期中断 4hr(22 : 00 ~ 2:00)の電照および 7 ~ 10℃ の加温を組み合わせることによって安定した 1,2 月出荷が可能である(図 3)。

[成果の活用面・留意点]

1 . 草花産地の地域ブランド品目として、需要の動向に沿った産地展開が期待される。。

2 . 新しい育苗技術の開発により、安定生産が可能になり、経営の安定が図られる。

3 . 催芽処理にあたっては、安定した発芽促進効果と良質の苗を得るため、冷蔵温度(10℃)と期間(7 日間)は厳守する。

4 . 定植後の活着を良くするため、定植前後 1 週間程度は寒冷紗で被覆する。



図1 カルセオラリア「F1ミダス」

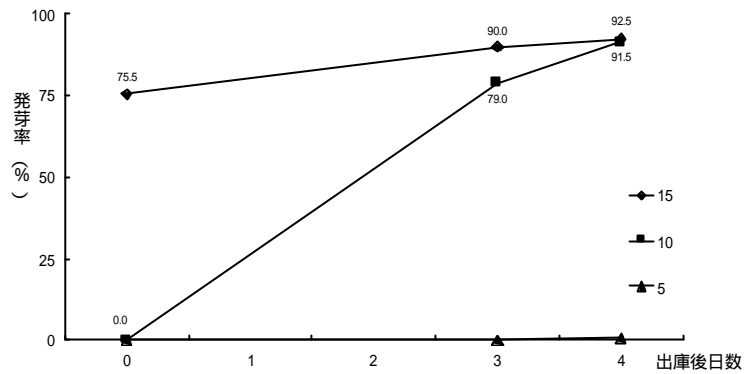


図2 は種後の冷蔵温度が発芽率に及ぼす影響 (平成16年)

注) 1. 2004年8月21日は種、所定の温度で1週間冷蔵後、30 で発芽

表1 育苗温度が苗の形質と切り花に及ぼす影響 (平成15年度)

育苗温度	苗長径 × 短径	苗節数	収穫始	採花本数	切花重	切花長	切花節数
昼温/夜温			月/日	本/株	g	cm	
30/20	12.9	4.4	1/9	10.8	12.9	66.8	6.9
25/15	5.5	3.3	1/13	11.0	11.9	65.8	7.0

は種日 :2003年8月6日、苗形質調査 9月29日

定植日 :10月1日

摘心 :11月1日に6節を残して摘心

電照 :2003年11月1日～2004年1月15日、暗期中断4hr(22:00～2:00)

加温 :12月20日より最低気温7 に加温

収穫終 :2004年2月17日

表2 最低夜温が開花日と花形質に及ぼす影響 (平成14年)

最低夜温	平均開花日	切花長	切花重	採花本数	節数
		cm	g	本/株	
10	1月15日	66.9	23.8	7.2	96
7	2月7日	69.9	22.4	6.7	100
5	2月15日	58.6	20.4	5.3	11.1

注) 1. 花数は上位節の全花房分(花蕾を含む)

2. 2002年7月3日は種は種、9月16日昼温25 /夜温20、定植10月2日

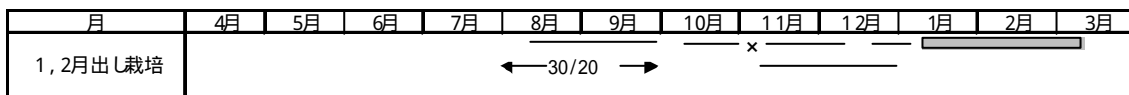
3. 電照は摘心時～収穫期まで暗期中断4hr(2200～200)

表3 電照期間が開花日と花形質に及ぼす影響(平成14年)

電照期間	平均開花日	切花長	切花重	採花本数	節数
		cm	g	本/株	
4週まで	2月末まで未開花				
6週まで	2月19日	63.0	20.5	6.4	10.4
8週まで	2月5日	66.3	24.4	8.3	9.4
収穫まで	2月10日	63.0	21.5	6.5	10.6

注) 1. 耕種概要は表1に同じ

2. 電照は暗期中断4時間(2200～200)、最低夜温は7



記号 : は種 定植 電照(暗期中断4時間)開始 電照終了 加温7 ×摘心 収穫期
 は種後1週間10 で冷蔵し、出庫後 昼温30 /夜温20 で冷房育苗

図3 カルセオラリア「F1ミダス」の1,2月出し栽培

[その他]

研究課題名 : カルセオラリア「F1 ミダス」の1,2月出し栽培法の確立

予算区分 : 経常

研究期間 : 平成16年度(平成14～16年)

研究担当者 : 松野孝敏、黒柳直彦、國武利浩、坂井康弘、谷川孝弘、巢山拓郎